

人々が集い、喜びと感動が共有できる「楽しいまち・神戸」。地域ビジョンがめざす神戸のまちの未来に向け「できるところからはじめましょう」と様々な取り組みを行っている神戸地域ビジョン委員会では、市内各地で地域づくりの実践に取り組む109名（地域ビジョン委員：103名、専門委員：6名）を委嘱（平成21年4月）し、第5期ビジョン委員会の活動を開始（平成21年度～）しています。現在、9つのグループにより、様々な活動が地域の中で実施されています。

## 1 ビジョン委員会の実践活動

委員会では各グループが定期的に会合を持ちながら、「楽しいまち・神戸」の実現に向けた活動を展開してきました。

- ・「安全で安心な地域づくりグループ」では、災害と犯罪に強いまちづくりに向け、フォーラムを開催するなど、市民の防災・防犯に対する意識を高める活動に取り組んできました。
- ・「生きがいづくりを発見するチーム」では、高齢者の介護予防に関する講座を催すなど、高齢者が地域で快適・安心に暮らせる活動などに取り組んできました。
- ・「子育て支援・多世代交流「ハート井戸端じゅく」」では、家族で地域を巡るバスツアーを企画するなど、家族の絆を育み、子育て世代を支援するための活動に取り組んできました。
- ・「農都・神戸グループ」では、農業・漁業の体験会の開催を通じて農都・神戸の魅力を多くの市民に伝える活動などに取り組んできました。
- ・「六甲山グループ」では、自然と共生のシンボル「六甲山」をより身近な存在として、市民に親しんでもらうため、六甲山のマップづくりなどに取り組んできました。
- ・「地球いたわりグループ」では、生ゴミの堆肥化や地球温暖化について考える学習会を催すなど、環境にやさしいライフスタイルを地域で啓蒙する活動に取り組んできました。
- ・「グローバルな魅力づくりグループ」では、外国人との交流の場を提供するなど、国際都市・神戸のグローバルな魅力を育て、これを発信するための活動に取り組んできました。
- ・「まち生き生きグループ」では、市内の商店街を訪れ、現況調査を通じて、その活性化方策などについて考える活動に取り組んできました。

- ・「地域資源の再発見・再利用推進プロジェクトチーム」では、市内の近代歴史・文化遺産の調査を通じて、おもしろテーマの発掘や、その普及啓発などに取り組んできました。

## 2 「神戸地域ビジョンネットワーク」による連携・交流

「WEB版神戸ゆめネット（開設：平成15年1月）」では、「神戸地域ビジョン」の概要や、ビジョン委員会主催の各種イベント情報などをインターネット上で発信することで、ビジョンの実現に向けた住民・団体の活動やネットワークづくりを支援しています。